

横浜市立大学大学院学則

制 定 平成17年4月1日規則第2号
最近改正 令和7年4月1日規則第4号

目次

- 第1章 総則
- 第2章 研究科の構成
- 第3章 修業年限、在学期間
- 第4章 入学
- 第5章 履修方法
- 第6章 課程の修了及び学位の授与
- 第7章 職員組織、運営組織
- 第8章 特別聴講学生、科目等履修生等
- 第9章 客員教員等
- 第10章 雑則
- 附則

第1章 総則

(目的)

第1条 横浜市立大学大学院（以下「本大学院」という。）は、大学において学修した幅広い教養と専門的知識を基礎として、専攻分野におけるより高度の専門性と研究力を培い、国際社会及び地域社会に貢献する人材を育成することを目的とする。

(研究科)

第2条 本大学院に次の研究科を置く。

- (1) 都市社会文化研究科
- (2) 国際マネジメント研究科
- (3) 生命ナノシステム科学研究科
- (4) 生命医科学研究科
- (5) データサイエンス研究科
- (6) 医学研究科

第2章 研究科の構成

(課程)

第3条 都市社会文化研究科、国際マネジメント研究科、生命ナノシステム科学研究科、生命医科学研究科、データサイエンス研究科及び医学研究科看護学専攻に博士課程を置く。

- 2 前項の博士課程を博士前期課程及び博士後期課程に区分する。
- 3 前項の博士前期課程は、修士課程として取り扱うものとする。

4 医学研究科医科学専攻に修士課程及び博士課程を置く。

(専攻)

第4条 研究科に次の専攻を置く。

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|-----------|--------|----------|
| 都市社会文化研究科 | 博士前期課程 | 都市社会文化専攻 |
| | 博士後期課程 | 都市社会文化専攻 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|-------------|--------|------------|
| 国際マネジメント研究科 | 博士前期課程 | 国際マネジメント専攻 |
| | 博士後期課程 | 国際マネジメント専攻 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|---------------|--------|--------------|
| 生命ナノシステム科学研究科 | 博士前期課程 | 物質システム科学専攻 |
| | | 生命環境システム科学専攻 |
| | 博士後期課程 | 物質システム科学専攻 |
| | | 生命環境システム科学専攻 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|----------|--------|---------|
| 生命医科学研究科 | 博士前期課程 | 生命医科学専攻 |
| | 博士後期課程 | 生命医科学専攻 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|-------------|--------|---------------|
| データサイエンス研究科 | 博士前期課程 | データサイエンス専攻 |
| | | ヘルスデータサイエンス専攻 |
| | 博士後期課程 | データサイエンス専攻 |
| | | ヘルスデータサイエンス専攻 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 |
|-------|--------|-------|
| 医学研究科 | 修士課程 | 医科学専攻 |
| | 博士前期課程 | 看護学専攻 |
| | 博士課程 | 医科学専攻 |
| | 博士後期課程 | 看護学専攻 |

第5条 (削除)

(収容定員)

第6条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|-----------|--------|----------|------|------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| 都市社会文化研究科 | 博士前期課程 | 都市社会文化専攻 | 20人 | 40人 |
| | 博士後期課程 | 都市社会文化専攻 | 3人 | 9人 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|-------------|--------|------------|------|------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| 国際マネジメント研究科 | 博士前期課程 | 国際マネジメント専攻 | 20人 | 40人 |
| | 博士後期課程 | 国際マネジメント専攻 | 3人 | 9人 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|---------------|--------|--------------|------|------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| 生命ナノシステム科学研究科 | 博士前期課程 | 物質システム科学専攻 | 30人 | 60人 |
| | | 生命環境システム科学専攻 | 30人 | 60人 |
| | 博士後期課程 | 物質システム科学専攻 | 5人 | 15人 |
| | | 生命環境システム科学専攻 | 5人 | 15人 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|----------|--------|---------|------|------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| 生命医科学研究科 | 博士前期課程 | 生命医科学専攻 | 40人 | 80人 |
| | 博士後期課程 | 生命医科学専攻 | 10人 | 30人 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|-------------|--------|---------------|------|------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| データサイエンス研究科 | 博士前期課程 | データサイエンス専攻 | 32人 | 64人 |
| | | ヘルスデータサイエンス専攻 | 15人 | 30人 |
| | 博士後期課程 | データサイエンス専攻 | 3人 | 9人 |
| | | ヘルスデータサイエンス専攻 | 3人 | 9人 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 定員 | |
|-------|--------|-----|-------------|-------------|
| | | | 入学定員 | 収容定員 |
| 医学研究科 | 修士課程 | 医科学 | 20人 | 40人 |
| | 博士前期課程 | 看護学 | 25人 (内、助 | 50人 (内、助 |

| | | | | |
|--|--------|-----|-------------|-------------|
| | | | 産学分野 3名) | 産学分野 6名) |
| | 博士課程 | 医科学 | 80人 | 320人 |
| | 博士後期課程 | 看護学 | 6人 | 18人 |

2 研究科に特別聴講学生、科目等履修生、特別研究学生、研究生、長期履修学生及び留学生を置くことができる。

第3章 修業年限、在学期間

(修業年限及び在学期間)

第7条 各課程の修業年限は、次のとおりとする。

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|-----------|--------|------|
| 都市社会文化研究科 | 博士前期課程 | 2年 |
| | 博士後期課程 | 3年 |

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|-------------|--------|------|
| 国際マネジメント研究科 | 博士前期課程 | 2年 |
| | 博士後期課程 | 3年 |

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|---------------|--------|------|
| 生命ナノシステム科学研究科 | 博士前期課程 | 2年 |
| | 博士後期課程 | 3年 |

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|----------|--------|------|
| 生命医科学研究科 | 博士前期課程 | 2年 |
| | 博士後期課程 | 3年 |

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|-------------|--------|------|
| データサイエンス研究科 | 博士前期課程 | 2年 |
| | 博士後期課程 | 3年 |

| 研究科 | 課程 | 修業年限 |
|-------|-------------------|------|
| 医学研究科 | 修士課程 (医科学専攻) | 2年 |
| | 博士前期課程 (看護学専攻) | 2年 |
| | 博士課程 (医科学専攻) | 4年 |
| | 博士後期課程 (看護学専攻) | 3年 |

- 2 大学院の在学期間（休業期間を除く）は、前項の修業年限の2倍を超えることはできない。

第4章 入学

（入学資格及び入学時期並びに入学者の決定）

第8条 都市社会文化研究科博士前期課程、国際マネジメント研究科博士前期課程、生命ナノシステム科学研究科博士前期課程、生命医科学研究科博士前期課程、データサイエンス研究科博士前期課程、医学研究科修士課程医科学専攻及び医学研究科博士前期課程看護学専攻に入学できる者は、学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第1項本文又は第2項に定める者とする。

2 都市社会文化研究科博士後期課程、国際マネジメント研究科博士後期課程、生命ナノシステム科学研究科博士後期課程、生命医科学研究科博士後期課程、データサイエンス研究科博士後期課程及び医学研究科博士後期課程看護学専攻に入学できる者は、学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第1項ただし書きの規定により定める入学資格を有する者とする。

3 医学研究科博士課程医科学専攻に入学できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学（医学、歯学、薬学又は獣医学の6年制の課程）を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学の課程）を修了した者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 修士の学位を有する者
- (5) 教授会（第23条に定める教授会をいう。以下同じ。）において大学（医学、歯学、薬学又は獣医学の6年制の又は獣医学の課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

4 入学の時期は、毎年度学年の始めとする。ただし、学長は、研究科教授会の議を経て、学年の途中においても、学期の区分に従い、学生を入学させることができる。

（転入学）

5 入学志願者については、選考の結果に基づき合格者を決定し、教授会の議を経て学長が入学を許可する。

第8条の2 学外からの転入学については、学長は教授会の議を経て決定する。

2 転入学についての必要な事項は、別途定める。

（納付金）

第9条 入学検定料、入学金、授業料、学位審査料、研究料等については、大学の授業料等に関する規程の定めるところによる。

第5章 履修方法

（授業科目）

第10条 授業科目及び単位数は、別表によるものとする。

（メディアを利用して行う授業）

第10条の2 前条において規定される科目の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

2 前項において規定される授業は、あらかじめ指定した日時にパソコンその他双方向の通信手段によって行う。

3 第1項の授業を実施する授業科目については、別途定める。

(単位の修得)

第11条 各課程における修了に必要な単位修得は、次のとおりとする。

| 研究科 | 課程 | 必要単位数 |
|-----------|--------|--------|
| 都市社会文化研究科 | 博士前期課程 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 20単位以上 |

| 研究科 | 課程 | 必要単位数 |
|-------------|--------|--------|
| 国際マネジメント研究科 | 博士前期課程 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 20単位以上 |

| 研究科 | 課程 | 必要単位数 |
|---------------|--------|--------|
| 生命ナノシステム科学研究科 | 博士前期課程 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 20単位以上 |

| 研究科 | 課程 | 必要単位数 |
|----------|--------|--------|
| 生命医科学研究科 | 博士前期課程 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 20単位以上 |

| 研究科 | 課程 | 必要単位数 |
|-------------|--------|--------|
| データサイエンス研究科 | 博士前期課程 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 20単位以上 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 必要単位数 |
|-------|--------|-----|------------------------|
| 医学研究科 | 修士課程 | 医科学 | 30単位以上 |
| | 博士前期課程 | 看護学 | 30単位以上 (助産学分野は、61単位以上) |
| | 博士課程 | 医科学 | 30単位以上 |
| | 博士後期課程 | 看護学 | 18単位以上 |

2 前項に定めるもののほか、授業科目の履修について必要な事項は、別に定める。

(入学前の既修得単位の認定)

第11条の2 大学院に入学した者が、入学する前に次のいずれかに該当する単位を有する場合、教育上有益と認めるときは、教授会の議を経て、本大学院を修了するための単位とみなすことができる。

(1) 他の大学院等(外国の大学院を含む。)において修得した単位

(2) 本学の学部を卒業した者が、学部在学中に修得した本学大学院の授業科目の単位

2 前項の規定により、与えることのできる単位数は、他の大学院等において修得した単位については合計10単位を超えないものとし、本学の学部を卒業した者が学部在学中に修得した本学大学院の授業科目の単位については、各研究科において別に定める。

(他の大学院の授業科目の履修)

第12条 学長は、学生が他の大学院の授業科目を履修することが教育上有益と認められるときは、第26条に定める研究科運営会議の議を経て、当該大学院と協議の上、これを認めることができる。

2 前項の規定に関し必要な事項は、別に定める。

(他の大学院等における研究指導)

第13条 学長は、学生が他の大学院等において研究指導の一部を受けることが教育上有益と認められるときは、研究科運営会議の議を経て、当該大学院等と協議の上、これを認めることができる。

2 前項の規定により学生が受けた研究指導は、これを研究科において受けたものとみなすことができる。

3 前2項の規定に関し必要な事項は、別に定める。

(外国の大学院等への留学)

第14条 学長は、学生が外国の大学院等において学修することが教育上有益と認められるときは、研究科運営会議の議を経て、当該外国の大学院等と協議の上、学長がこれを認めることができる。

2 前項の規定により留学した期間は、第7条に定める修業年限に算入する。

3 前2項の規定に関し必要な事項は、別に定める。

第6章 課程の修了及び学位の授与

(修了の要件)

第15条 都市社会文化研究科博士前期課程、国際マネジメント研究科博士前期課程、生命ナノシステム科学研究科博士前期課程、生命医科学研究科博士前期課程、データサイエンス研究科博士前期課程、医学研究科修士課程医科学専攻及び医学研究科博士前期課程看護学専攻の修了の要件は、次の各号のいずれも満たすこととする。

(1) 当該課程に2年以上（優れた業績を上げた者については1年以上）在学していること

(2) 所定の単位を修得していること

(3) 必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格していること
(ただし、都市社会文化研究科博士前期課程及び医学研究科博士前期課程看護学専攻においては、修士論文の審査を研究報告書の審査に代えることができる)

2 都市社会文化研究科博士後期課程、国際マネジメント研究科博士後期課程、生命ナノシステム科学研究科博士後期課程、生命医科学研究科博士後期課程、データサ

イエンス研究科博士後期課程及び医学研究科博士後期課程看護学専攻の修了の要件は、次の各号のいずれも満たすこととする。

- (1) 当該課程に3年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学していること
- (2) 所定の単位を修得していること
- (3) 必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格していること

3 医学研究科博士課程医科学専攻の修了の要件は、次の各号のいずれも満たすこととする。

- (1) 当該課程に4年以上（優れた研究業績を上げた者については3年以上）在学していること
- (2) 所定の単位を修得していること
- (3) 必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格していること（学位の授与）

第16条 学長は、別に定める学位授与の判定により各課程を修了した者には、次の学位を授与する。

| 研究科 | 課程 | 授与学位 |
|-----------|--------|--------|
| 都市社会文化研究科 | 博士前期課程 | 修士（学術） |
| | 博士後期課程 | 博士（学術） |

| 研究科 | 課程 | 授与学位 |
|-------------|--------|---------|
| 国際マネジメント研究科 | 博士前期課程 | 修士（経営学） |
| | | 修士（経済学） |
| | 博士後期課程 | 博士（経営学） |
| | | 博士（経済学） |

| 研究科 | 課程 | 授与学位 |
|---------------|--------|--------|
| 生命ナノシステム科学研究科 | 博士前期課程 | 修士（理学） |
| | 博士後期課程 | 博士（理学） |

| 研究科 | 課程 | 授与学位 |
|----------|--------|--------|
| 生命医科学研究科 | 博士前期課程 | 修士（理学） |
| | 博士後期課程 | 博士（理学） |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 授与学位 |
|-------------|--------|---------------|-----------------|
| データサイエンス研究科 | 博士前期課程 | データサイエンス専攻 | 修士（データサイエンス） |
| | | ヘルスデータサイエンス専攻 | 修士（ヘルスデータサイエンス） |

| | | | |
|--|--------|-------------------|---------------------|
| | 博士後期課程 | データサイエンス 専攻 | 博士（データサイエンス） |
| | | ヘルスデータサイ エンス専攻 | 博士（ヘルスデータサイ エンス） |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 授与学位 |
|-------|--------|-----|---------|
| 医学研究科 | 修士課程 | 医科学 | 修士（医科学） |
| | 博士前期課程 | 看護学 | 修士（看護学） |
| | 博士課程 | 医科学 | 博士（医学） |
| | 博士後期課程 | 看護学 | 博士（看護学） |

2 学長は、前項に掲げる者以外の者で、博士論文の審査及び試験に合格し、かつ、前項に掲げる者と同等以上の学力を有することを確認されたものには、博士（学術）、博士（経営学）、博士（経済学）、博士（理学）、博士（データサイエンス）、博士（ヘルスデータサイエンス）、博士（医学）又は博士（看護学）の学位を授与する。

3 前項の試験は、口頭試問及び筆答試問とし、外国語に英語を課す。

第17条（削除）

第7章 職員組織、運営組織

（教員組織）

第18条 研究科に次の教員を置く。

- (1) 研究科長、専攻長
- (2) 教授、准教授、助教及び助手

2 研究科に講師を置くことができる。

（事務組織）

第19条 研究科の事務は、事務局（横浜市立大学学則第56条に定める事務局をいう）において行う。

（研究科長）

第20条 研究科長は、学術院の応当する学群との調整を図りつつ、研究科を管理運営し当該研究科の業務に従事する教員を統括する。

2 研究科長は、研究科運営会議の議を経て、次の事項について決定する。

- (1) 専攻全体に関する管理・調整及びカリキュラム全般に関する管理・調整
- (2) 研究科に配付された予算に関すること
- (3) 研究科における教員人事及び専攻長から発議された教員人事の学群調整会議への要請に関すること
- (4) その他研究科の管理運営に関すること

（代理）

第21条 研究科長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する者を置くことができる。

(専攻長)

第22条 専攻長は、専攻を管理運営し及び当該専攻の業務に従事する教員を統括する。

2 専攻長は、第27条に定める専攻会議の議を経て、次の事項について決定する。

- (1) 専攻に関するカリキュラムの編成に関すること
- (2) 専攻にかかわる教員人事の研究科長への発議に関すること
- (3) 専攻にかかわる教員の配置に関して研究科長への発議に関すること
- (4) 学生の成績及び進級の管理について研究科長への発議に関すること
- (5) 学生教育費のうち専攻に係る予算に関して研究科長への発議に関すること
- (6) その他専攻の運営に関すること

(教授会)

第23条 研究科に教授会を置く。

2 教授会の運営に関することは、別に定める。

(教授会の代議員会)

第24条 教授会は、その定めるところにより、教授会に属する教員のうちの一部の者をもって構成される代議員会を置く。

2 代議員会の議決をもって、教授会の議決とする。

(教授会の審議事項)

第25条 教授会は、次の事項を審議する。

- (1) 入学、進級、卒業、休学、復学、退学、除籍、再入学、留学等学生の身分に関すること
- (2) 学位に関すること
- (3) 研究科運営会議から付議された、その他研究科の教育に関すること

(研究科運営会議)

第26条 研究科に学務のすべてを審議するため研究科運営会議を置く。

2 研究科運営会議の審議事項、構成及び運営に関する事は、別に定める。

(専攻会議)

第27条 研究科のカリキュラム等に関する事項を審議するため、都市社会文化研究科、国際マネジメント研究科、生命ナノシステム科学研究科、生命医科学研究科、データサイエンス研究科及び医学研究科のそれぞれの専攻に専攻会議を置く。

2 専攻会議の審議事項、構成及び運営に関する事は、別に定める。

第8章 特別聴講学生、科目等履修生等

(特別聴講学生)

第28条 学長は、他の大学院又は外国の大学院との協議に基づき、当該大学院の学生を特別聴講学生として入学を許可し、研究科が開設する授業科目を履修させることができる。

2 特別聴講学生について必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第29条 学長は、本大学院の学生以外の者で、研究科が開設する授業科目を履修する志願者があるときは、選考の上、科目等履修生として入学を許可し、単位を与える

ことができる。

2 科目等履修生について必要な事項は、別に定める。

(研究生)

第30条 学長は、本大学院において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、選考のうえ、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生について必要な事項は、別に定める。

(特別研究学生)

第31条 学長は、他の大学院又は外国の大学院との協議に基づき、当該大学院の学生を特別研究学生として入学を許可し、研究指導を受けさせることができる。

2 特別研究学生について必要な事項は、別に定める。

(長期履修学生)

第31条の2 大学院の学生で、職業を有することにより、修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して修了する者を長期履修学生とすることができる。

2 長期履修学生について必要な事項は、別に定める。

(留学生)

第32条 研究科に留学生に関する制度を置く。

2 留学生について必要な事項は、別に定める。

第9章 客員教員等

(客員教員等)

第33条 学外の学術研究者との交流を図ることにより、学術の進展に寄与するため、本大学院において研究に従事しようとする学外の研究者を客員教員、客員研究員その他研究員（以下、「客員教員等」という。）として受け入れることができる。

2 客員教員等について必要な事項は、別に定める。

第10章 雑則

(横浜市立大学学則の準用)

第34条 その他研究科について必要な事項は、横浜市立大学学則の規定を準用する。

この場合において、同学則第20条第3項中「通算して4年（学士入学者及び医学部看護学科編入者にあつては2年）」とあるのは「都市社会文化研究科博士前期課程、国際マネジメント研究科博士前期課程、生命ナノシステム科学研究科博士前期課程、生命医科学研究科博士前期課程、データサイエンス研究科博士前期課程、医学研究科修士課程及び医学研究科博士前期課程にあつては通算して2年、都市社会文化研究科博士後期課程、国際マネジメント研究科博士後期課程、生命ナノシステム科学研究科博士後期課程、生命医科学研究科博士後期課程、データサイエンス研究科博士後期課程及び医学研究科博士後期課程にあつては通算して3年（医学研究科博士課程にあつては、4年）」と読み替えるものとする。

(学則の改定)

第35条 この学則の改正は、教育研究審議会の意見を徴して行う。

第36条 この学則の施行について必要な事項は、別に定める。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この学則は、平成19年2月1日から施行する。

(経過措置)

2 学則第31条の2に規定される大学院長期履修学生制度は、平成18年4月以降の入学者より適用されるものとし、同規定にかかわらず、平成17年4月以前の入学者においては、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成21年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成22年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則

(施行期日)

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、学則別表については、平成23年3月31日現在に在籍する者については、なお従前の例による。

2 前項の規定にかかわらず、医学研究科看護学専攻の学則別表については、平成24年4月1日から施行する。当該専攻に平成24年3月31日現在に在籍する者については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成23年9月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年6月22日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- （経過措置）
- 2 平成25年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成24年10月30日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- （経過措置）
- 2 平成25年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成25年3月28日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- （経過措置）
- 2 平成25年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成25年4月26日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月28日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- （経過措置）
- 2 平成26年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成26年6月24日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- （経過措置）
- 2 平成26年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成26年11月26日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年3月26日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 平成27年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成27年12月25日改正）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 平成28年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成28年規則第3号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年規則第4号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成29年規則第2号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年規則第2号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 平成30年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（平成31年規則第1号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成31年3月14日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

附 則（平成31年規則第3号）

（施行期日）

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 平成31年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和2年規則第4号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和2年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和3年規則第2号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和3年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和4年規則第8号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和4年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和5年規則第2号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和5年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和5年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和6年規則第2号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和6年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和6年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (令和7年規則第4号)
(施行期日)

- 1 この学則は、令和7年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 令和7年3月31日現在に在籍する学生については、なお従前の例による。

| 都市社会文化研究科 都市社会文化専攻 博士前期課程 | | | |
|------------------------------|-----|--------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 総合研究科目1 | 2 | インターンシップ | 2 |
| 総合研究科目2 | 2 | 特別研究Ⅰ | 2 |
| 総合研究科目3 | 2 | 特別研究Ⅱ | 2 |
| 総合研究科目4 | 2 | 特別研究Ⅲ | 2 |
| 人間科学論特講1 | 2 | 特別研究Ⅳ | 2 |
| 人間科学論特講2 | 2 | 演習Ⅰ | 2 |
| 人間科学論特講3 | 2 | 演習Ⅱ | 2 |
| 人間科学論特講4 | 2 | 演習Ⅲ | 2 |
| 言語文化論特講1 | 2 | 演習Ⅳ | 2 |
| 言語文化論特講2 | 2 | 修士論文 | 4 |
| 言語文化論特講3 | 2 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 言語文化論特講4 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 言語文化論特講5 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 言語文化論特講6 | 2 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 言語文化論特講7 | 2 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 言語文化論特講8 | 2 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 社会文化論特講1 | 2 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 社会文化論特講2 | 2 | | |
| 社会文化論特講3 | 2 | | |
| 社会文化論特講4 | 2 | | |
| 社会文化論特講5 | 2 | | |
| 社会文化論特講6 | 2 | | |
| まちづくり論特講1 | 2 | | |
| まちづくり論特講2 | 2 | | |
| まちづくり論特講3 | 2 | | |
| まちづくり論特講4 | 2 | | |
| まちづくり論特講5 | 2 | | |
| まちづくり論特講6 | 2 | | |
| まちづくり論特講7 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講1 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講2 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講3 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講4 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講5 | 2 | | |
| 都市・環境政策論特講6 | 2 | | |
| 地域社会論特講1 | 2 | | |
| 地域社会論特講2 | 2 | | |
| 地域社会論特講3 | 2 | | |
| 地域社会論特講4 | 2 | | |
| 地域社会論特講5 | 2 | | |
| 地域社会論特講6 | 2 | | |
| 社会経済論特講1 | 2 | | |
| 社会経済論特講2 | 2 | | |
| 社会経済論特講3 | 2 | | |
| 社会経済論特講4 | 2 | | |
| 社会経済論特講5 | 2 | | |
| 海外地域論特講1 | 2 | | |
| 海外地域論特講2 | 2 | | |
| 海外地域論特講3 | 2 | | |
| 海外地域論特講4 | 2 | | |
| 海外地域論特講5 | 2 | | |
| 国際関係論特講1 | 2 | | |
| 国際関係論特講2 | 2 | | |
| 国際関係論特講3 | 2 | | |
| 国際関係論特講4 | 2 | | |
| 国際関係論特講5 | 2 | | |
| 国際関係論特講6 | 2 | | |
| 大学院特別講義 | 2 | | |

| 都市社会文化研究科 都市社会文化専攻 博士後期課程 | |
|------------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 |
| 多分野交流演習 | 2 |
| 人間科学論攻究1 | 2 |
| 人間科学論攻究2 | 2 |
| 人間科学論攻究3 | 2 |
| 人間科学論攻究4 | 2 |
| 人間科学論攻究5 | 2 |
| 人間科学論攻究6 | 2 |
| 人間科学論攻究7 | 2 |
| 人間科学論攻究8 | 2 |
| 地域社会文化論攻究1 | 2 |
| 地域社会文化論攻究2 | 2 |
| 地域社会文化論攻究3 | 2 |
| 地域社会文化論攻究4 | 2 |
| 地域社会文化論攻究5 | 2 |
| 地域社会文化論攻究6 | 2 |
| 地域社会文化論攻究7 | 2 |
| 地域社会文化論攻究8 | 2 |
| 地域社会文化論攻究9 | 2 |
| 都市社会論攻究1 | 2 |
| 都市社会論攻究2 | 2 |
| 都市社会論攻究3 | 2 |
| 都市社会論攻究4 | 2 |
| 都市社会論攻究5 | 2 |
| 都市社会論攻究6 | 2 |
| 都市社会論攻究7 | 2 |
| 都市社会論攻究8 | 2 |
| 都市科学論攻究1 | 2 |
| 都市科学論攻究2 | 2 |
| 都市科学論攻究3 | 2 |
| 都市科学論攻究4 | 2 |
| 都市科学論攻究5 | 2 |
| 都市科学論攻究6 | 2 |
| 国際社会論攻究1 | 2 |
| 国際社会論攻究2 | 2 |
| 国際社会論攻究3 | 2 |
| 国際社会論攻究4 | 2 |
| 国際社会論攻究5 | 2 |
| 国際社会論攻究6 | 2 |
| 国際社会論攻究7 | 2 |
| インターンシップ | 2 |
| 研究演習Ⅰ | 2 |
| 研究演習Ⅱ | 2 |
| 研究演習Ⅲ | 2 |
| 研究演習Ⅳ | 2 |
| 研究演習Ⅴ | 2 |
| 研究演習Ⅵ | 2 |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 大学院・日本語実践 | 1 |

| 国際マネジメント研究科 博士前期課程 | | 国際マネジメント研究科 博士後期課程 | |
|--|-----|--------------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| ビジネス・マネジメント | 2 | 財務会計特殊研究 | 2 |
| マーケティング | 2 | ビジネス法務特殊研究 | 2 |
| Japanese Business Management and Marketing | 2 | 計量経済学特殊研究 | 2 |
| 国際財務会計 | 2 | 理論経済学特殊研究 | 2 |
| ビジネス法務研究 | 2 | グローバル・マネジメント特殊研究 | 2 |
| 数量分析研究 | 2 | グローバル・アカウンティング特殊研究 | 2 |
| ミクロ経済学研究 | 2 | 金融論特殊研究 | 2 |
| マクロ経済学研究 | 2 | 国際経済学特殊研究 | 2 |
| ヘルスケア・マネジメント | 2 | eビジネス・マネジメント特殊研究 | 2 |
| リスク・マネジメント | 2 | 経済政策特殊研究 | 2 |
| 消費者行動研究 | 2 | ファイナンシャル・マネジメント特殊研究 | 2 |
| ブランド・マネジメント | 2 | グローバル・オーガニゼーションズ特殊研究 | 2 |
| サービス起業論 | 2 | ゲーム理論特殊研究 | 2 |
| グローバル・サービス・マネジメント | 2 | 財政学特殊研究 | 2 |
| グローバル・ロジスティクス | 2 | 情報の経済学特殊研究 | 2 |
| eビジネス・マネジメント | 2 | グローバル・ヒューマン・リソース・ディベロップメント特殊研究 | 2 |
| ファイナンシャル・マネジメント | 2 | ワークショップ(経済) I | 2 |
| グローバル・オーガニゼーションズ | 2 | ワークショップ(経済) II | 2 |
| グローバル・リーダーシップ | 2 | 経営学特殊研究 | 2 |
| グローバル・マネジメント | 2 | 経済学特殊研究 | 2 |
| グローバル・ストラテジー | 2 | 会計学特殊研究 | 2 |
| グローバル・ヒューマン・リソース・ディベロップメント | 2 | 特殊研究指導 I | 2 |
| ソーシャル・イノベーション | 2 | 特殊研究指導 II | 2 |
| 企業分析研究 | 2 | 特殊研究指導 III | 2 |
| 公会計研究 | 2 | 特殊研究指導 IV | 2 |
| コーポレート・ガバナンス研究 | 2 | 特殊研究指導 V | 2 |
| 戦略管理会計研究 | 2 | 特殊研究指導 VI | 2 |
| 税務戦略研究 | 2 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 上級会計学研究 | 2 | インターンシップ | 2 |
| 財務会計理論研究 | 2 | 大学院・日本語入門 I | 2 |
| 会計方法論研究 | 2 | 大学院・日本語入門 II | 2 |
| 簿記システム研究 | 2 | 大学院・日本語 I | 2 |
| 財務会計課題研究 | 2 | 大学院・日本語 II | 2 |
| 国際租税法研究 | 2 | 大学院・日本語 III | 2 |
| 公共政策研究 | 2 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 財政学研究 | 2 | | |
| 金融論研究 | 2 | | |
| 経済政策研究 | 2 | | |
| イノベーションの経済学 | 2 | | |
| 国際貿易論研究 | 2 | | |
| 国際金融論研究 | 2 | | |
| 環境経済学研究 | 2 | | |
| 資源経済学研究 | 2 | | |
| ゲーム理論研究 | 2 | | |
| アジア社会論 | 2 | | |
| サービス・サイエンス | 2 | | |
| サービス・マネジメント | 2 | | |
| ヘルスケア・エコノミクス | 2 | | |
| ヘルスケア・ポリシー | 2 | | |
| ヘルス情報マネジメント | 2 | | |
| 大学院特殊講義 | 1 | | |
| インターンシップ A | 1 | | |
| インターンシップ B | 1 | | |
| フィールドワーク | 1 | | |
| 公共マネジメント | 2 | | |
| 研究指導 I | 2 | | |
| 研究指導 II | 2 | | |
| 研究指導 III | 2 | | |
| 研究指導 IV | 2 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |
| 大学院・日本語入門 I | 2 | | |
| 大学院・日本語入門 II | 2 | | |
| 大学院・日本語 I | 2 | | |
| 大学院・日本語 II | 2 | | |
| 大学院・日本語 III | 2 | | |
| 大学院・日本語実践 | 1 | | |

| 生命ナノシステム科学研究科 物質システム科学専攻 博士前期課程 | | 生命ナノシステム科学研究科 物質システム科学専攻 博士後期課程 | |
|------------------------------------|-----|------------------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 生命ナノシステム科学総論 | 2 | 物質システム科学特別研究 | 8 |
| 物質システム科学特別研究 | 8 | 物質システム科学特別演習 | 6 |
| 物質システム科学特別演習 | 4 | 物質システム科学研究序説Ⅰ | 2 |
| 物質システム科学序説 | 2 | 物質システム科学研究序説Ⅱ | 2 |
| 英語プレゼンテーション技術 | 2 | 量子表面科学講究Ⅰ | 2 |
| ナノ物質創製科学概説 | 2 | 量子表面科学講究Ⅱ | 2 |
| ナノバイオ物質科学概説 | 2 | 量子表面科学講究Ⅲ | 2 |
| 予測・感覚情報科学概説 | 2 | ナノ物質科学講究Ⅰ | 2 |
| ナノ物質創製評価実習 | 1 | ナノ物質科学講究Ⅱ | 2 |
| ナノ構造分析実習 | 1 | ナノ物質科学講究Ⅲ | 2 |
| 情報計算実習 | 1 | ナノ物質科学講究Ⅳ | 2 |
| 科学技術コミュニケーション序論 | 1 | ナノ物質科学講究Ⅴ | 2 |
| サイエンスマネジメント論 | 1 | 光物質科学講究Ⅰ | 2 |
| 特許出願の実際 | 1 | 光物質科学講究Ⅱ | 2 |
| 応用倫理学 | 1 | 物質計測科学講究Ⅰ | 2 |
| 量子表面科学特論Ⅰ | 1 | 有機物質科学講究Ⅰ | 2 |
| 量子表面科学特論Ⅱ | 1 | 有機物質科学講究Ⅱ | 2 |
| 量子表面科学特論Ⅲ | 1 | 計算物質科学講究Ⅰ | 2 |
| 量子表面科学特論Ⅳ | 1 | 計算物質科学講究Ⅱ | 2 |
| ナノ物質科学特論Ⅰ | 1 | 計算物質科学講究Ⅲ | 2 |
| ナノ物質科学特論Ⅱ | 1 | 集積情報科学講究Ⅰ | 2 |
| ナノ物質科学特論Ⅲ | 1 | 知覚情報科学講究Ⅰ | 2 |
| ナノ物質科学特論Ⅳ | 1 | マテリアルインフォマティクス | 1 |
| ナノ物質科学特論Ⅴ | 1 | 科学技術コミュニケーション序論 | 1 |
| 光物質科学特論Ⅰ | 1 | サイエンスマネジメント論 | 1 |
| 光物質科学特論Ⅱ | 1 | 応用倫理学 | 1 |
| 光物質科学特論Ⅲ | 1 | 特許出願の実際 | 1 |
| 物質計測科学特論Ⅰ | 1 | 国際リトリート | 1 |
| 物質計測科学特論Ⅱ | 1 | インターンシップ | 2 |
| 物質計測科学特論Ⅲ | 1 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 有機物質科学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 有機物質科学特論Ⅱ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 有機物質科学特論Ⅲ | 1 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 計算物質科学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 計算物質科学特論Ⅱ | 1 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 計算物質科学特論Ⅲ | 1 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 計算物質科学特論Ⅳ | 1 | | |
| 集積情報科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 集積情報科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅲ | 1 | | |
| 生物物理学特論Ⅰ | 1 | | |
| インターンシップ | 1 | | |
| 大学院特別講義 | 1 | | |
| 教科指導の研究 | 2 | | |
| 理科教育ケーススタディ | 2 | | |
| 国際リトリート | 1 | | |
| マテリアルインフォマティクス | 1 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅲ | 2 | | |
| 大学院・日本語実践 | 1 | | |

| 生命ナノシステム科学研究科 生命環境システム科学専攻 博士前期課程 | | 生命ナノシステム科学研究科 生命環境システム科学専攻 博士後期課程 | |
|--------------------------------------|-----|--------------------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 生命ナノシステム科学総論 | 2 | 生命環境システム科学特別研究 | 8 |
| 生命環境システム科学特別研究 | 8 | 生命環境システム科学特別演習 | 6 |
| 生命環境システム科学特別演習 | 4 | 生命環境システム科学特別講義Ⅰ | 2 |
| 英語プレゼンテーション技術Ⅰ | 2 | 生命環境システム科学特別講義Ⅱ | 2 |
| 英語プレゼンテーション技術Ⅱ | 2 | ゲノム科学講義Ⅰ | 2 |
| 生物機能実習 | 1 | ゲノム科学講義Ⅱ | 2 |
| 生体解析実習 | 1 | ゲノム科学講義Ⅲ | 2 |
| 生命情報実習 | 1 | ゲノム科学講義Ⅳ | 2 |
| 極限環境実習 | 1 | 遺伝資源科学講義Ⅰ | 2 |
| 生命環境システム科学概説Ⅰ | 2 | 遺伝資源科学講義Ⅱ | 2 |
| 生命環境システム科学概説Ⅱ | 2 | 遺伝資源科学講義Ⅲ | 2 |
| 生命環境システム科学概説Ⅲ | 2 | 応用ゲノム科学講義Ⅰ | 2 |
| 生命環境システム科学概説Ⅳ | 2 | 応用ゲノム科学講義Ⅱ | 2 |
| バイオ知財管理特論 | 1 | 応用ゲノム科学講義Ⅲ | 2 |
| 応用倫理学 | 1 | 応用ゲノム科学講義Ⅳ | 2 |
| 科学技術行政特論 | 1 | 応用ゲノム科学講義Ⅴ | 2 |
| 科学技術コミュニケーション序論 | 1 | 植物生理学講義Ⅰ | 2 |
| 遺伝資源科学特論Ⅰ | 1 | 植物生理学講義Ⅱ | 2 |
| 遺伝資源科学特論Ⅱ | 1 | 植物生理学講義Ⅲ | 2 |
| 遺伝資源科学特論Ⅲ | 1 | 植物生理学講義Ⅳ | 2 |
| ゲノム科学特論Ⅰ | 1 | 植物生理学講義Ⅴ | 2 |
| ゲノム科学特論Ⅱ | 1 | 植物生理学講義Ⅵ | 2 |
| ゲノム科学特論Ⅲ | 1 | 極限環境ゲノム科学講義Ⅰ | 2 |
| ゲノム科学特論Ⅳ | 1 | 極限環境ゲノム科学講義Ⅱ | 2 |
| 応用ゲノム科学特論Ⅰ | 1 | 極限環境ゲノム科学講義Ⅲ | 2 |
| 応用ゲノム科学特論Ⅱ | 1 | 極限環境ゲノム科学講義Ⅳ | 2 |
| 応用ゲノム科学特論Ⅳ | 1 | 極限環境ゲノム科学講義Ⅴ | 2 |
| 応用ゲノム科学特論Ⅳ | 1 | バイオプロダクト科学講義Ⅰ | 2 |
| 応用ゲノム科学特論Ⅴ | 1 | バイオプロダクト科学講義Ⅱ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅰ | 1 | バイオプロダクト科学講義Ⅲ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅱ | 1 | バイオプロダクト科学講義Ⅳ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅲ | 1 | 環境システム科学講義Ⅰ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅳ | 1 | 環境システム科学講義Ⅱ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅴ | 1 | 環境システム科学講義Ⅲ | 2 |
| 植物生理学特論Ⅵ | 1 | 環境システム科学講義Ⅳ | 2 |
| 極限環境ゲノム科学特論Ⅰ | 1 | 発生システム制御科学講義Ⅰ | 2 |
| 極限環境ゲノム科学特論Ⅱ | 1 | 発生システム制御科学講義Ⅱ | 2 |
| 極限環境ゲノム科学特論Ⅲ | 1 | 発生システム制御科学講義Ⅲ | 2 |
| 極限環境ゲノム科学特論Ⅳ | 1 | 発生システム制御科学講義Ⅳ | 2 |
| 極限環境ゲノム科学特論Ⅴ | 1 | 分子細胞ネットワーク科学講義Ⅰ | 2 |
| バイオプロダクト科学特論Ⅰ | 1 | 分子細胞ネットワーク科学講義Ⅱ | 2 |
| バイオプロダクト科学特論Ⅱ | 1 | 分子細胞ネットワーク科学講義Ⅲ | 2 |
| バイオプロダクト科学特論Ⅲ | 1 | 分子細胞ネットワーク科学講義Ⅳ | 2 |
| バイオプロダクト科学特論Ⅳ | 1 | マテリアルインフォマティクス | 1 |
| 環境システム科学特論Ⅰ | 1 | 科学技術行政特論 | 1 |
| 環境システム科学特論Ⅱ | 1 | バイオ知財管理特論 | 1 |
| 環境システム科学特論Ⅲ | 1 | 応用倫理学 | 1 |
| 環境システム科学特論Ⅳ | 1 | 科学技術コミュニケーション序論 | 1 |
| 発生システム制御科学特論Ⅰ | 1 | 国際リトリート | 1 |
| 発生システム制御科学特論Ⅱ | 1 | インターンシップ | 2 |
| 発生システム制御科学特論Ⅲ | 1 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 発生システム制御科学特論Ⅳ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 分子細胞ネットワーク科学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 分子細胞ネットワーク科学特論Ⅱ | 1 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 分子細胞ネットワーク科学特論Ⅲ | 1 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 分子細胞ネットワーク科学特論Ⅳ | 1 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 大学院特別講義 | 1 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| インターンシップ | 1 | | |
| 国際リトリート | 1 | | |
| マテリアルインフォマティクス | 1 | | |
| 教科指導の研究 | 2 | | |
| 理科教育ケーススタディ | 2 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅲ | 2 | | |

| 生命医科学研究科 生命医科学専攻 博士前期課程 | | 生命医科学研究科 生命医科学専攻 博士後期課程 | |
|----------------------------|-----|----------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 生命医科学総論Ⅰ | 2 | 生命医科学講究Ⅰ | 1 |
| 生命医科学総論Ⅱ | 2 | 生命医科学講究Ⅱ | 1 |
| 生命医科学特別研究 | 8 | 科学英語プレゼンテーション | 1 |
| 生命医科学演習 | 4 | サイエンスマネジメント講究 | 1 |
| 生命医科学リテラシー | 1 | 生命医科学特別研究 | 8 |
| 科学英語リテラシー | 1 | 生命医科学演習 | 6 |
| 生命医科学特別講義 | 2 | 構造生物学講究Ⅰ | 2 |
| 生命創薬科学概説Ⅰ | 1 | 構造生物学講究Ⅱ | 2 |
| 生命創薬科学概説Ⅱ | 1 | 構造生物学講究Ⅲ | 2 |
| 生命創薬科学概説Ⅲ | 1 | 細胞ネットワーク講究Ⅰ | 2 |
| 生命創薬科学概説Ⅳ | 1 | 細胞ネットワーク講究Ⅱ | 2 |
| 生体制御科学概説Ⅰ | 1 | 生命情報科学講究Ⅰ | 2 |
| 生体制御科学概説Ⅱ | 1 | 生命情報科学講究Ⅱ | 2 |
| 生体制御科学概説Ⅲ | 1 | 環境要因解析講究Ⅰ | 2 |
| 生体制御科学概説Ⅳ | 1 | 環境要因解析講究Ⅱ | 2 |
| 分子解析科学概説Ⅰ | 1 | 構造創薬科学講究Ⅰ | 2 |
| 分子解析科学概説Ⅱ | 1 | 構造創薬科学講究Ⅱ | 2 |
| 分子解析科学概説Ⅲ | 1 | 創薬分子科学講究Ⅰ | 2 |
| 分子解析科学概説Ⅳ | 1 | 創薬分子科学講究Ⅱ | 2 |
| 生命情報科学概説Ⅰ | 1 | 創薬有機化学講究Ⅰ | 2 |
| 生命情報科学概説Ⅱ | 1 | 構造エピゲノム科学講究Ⅰ | 2 |
| 生命情報科学概説Ⅲ | 1 | 構造エピゲノム科学講究Ⅱ | 2 |
| 生命情報科学概説Ⅳ | 1 | 代謝エピゲノム科学講究Ⅰ | 2 |
| 構造生物学特論Ⅰ | 1 | 代謝エピゲノム科学講究Ⅱ | 2 |
| 構造生物学特論Ⅱ | 1 | 分子細胞医科学講究Ⅰ | 2 |
| 機能構造科学特論Ⅰ | 1 | 分子細胞医科学講究Ⅱ | 2 |
| 機能構造科学特論Ⅱ | 1 | 免疫生物学講究Ⅰ | 2 |
| 機能構造科学特論Ⅲ | 1 | 免疫生物学講究Ⅱ | 2 |
| 生体膜ダイナミクス特論Ⅰ | 1 | 機能構造科学講究Ⅰ | 2 |
| 構造創薬科学特論Ⅰ | 1 | 機能構造科学講究Ⅱ | 2 |
| 構造創薬科学特論Ⅱ | 1 | 構造細胞科学講究Ⅰ | 2 |
| 構造エピゲノム科学特論Ⅰ | 1 | 構造細胞科学講究Ⅱ | 2 |
| 構造エピゲノム科学特論Ⅱ | 1 | 生体膜ダイナミクス講究Ⅰ | 2 |
| 生命情報科学特論Ⅰ | 1 | 細胞構造ダイナミクス講究Ⅰ | 2 |
| 生命情報科学特論Ⅱ | 1 | 細胞構造ダイナミクス講究Ⅱ | 2 |
| 分子細胞医科学特論Ⅰ | 1 | 創薬再生科学講究Ⅰ | 2 |
| 分子細胞医科学特論Ⅱ | 1 | 創薬再生科学講究Ⅱ | 2 |
| 創薬再生科学特論Ⅰ | 1 | 創薬再生科学講究Ⅲ | 2 |
| 創薬再生科学特論Ⅱ | 1 | 機能ゲノム科学講究Ⅰ | 2 |
| 創薬再生科学特論Ⅲ | 1 | 機能ゲノム科学講究Ⅱ | 2 |
| 生体機能医科学特論Ⅰ | 1 | 生体機能医科学講究Ⅰ | 2 |
| 生体機能医科学特論Ⅱ | 1 | 生体機能医科学講究Ⅱ | 2 |
| 生体機能医科学特論Ⅲ | 1 | 生体機能医科学講究Ⅲ | 2 |
| 細胞ネットワーク特論Ⅰ | 1 | バイオイメージング講究Ⅰ | 2 |
| 細胞ネットワーク特論Ⅱ | 1 | バイオイメージング講究Ⅱ | 2 |
| 構造細胞科学特論Ⅰ | 1 | インターンシップ | 2 |
| 構造細胞科学特論Ⅱ | 1 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 細胞構造ダイナミクス特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 細胞構造ダイナミクス特論Ⅱ | 1 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 創薬分子科学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 創薬分子科学特論Ⅱ | 1 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 創薬有機化学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 代謝エピゲノム科学特論Ⅰ | 1 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 代謝エピゲノム科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 環境要因解析特論Ⅰ | 1 | | |
| 環境要因解析特論Ⅱ | 1 | | |
| 免疫生物学特論Ⅰ | 1 | | |
| 免疫生物学特論Ⅱ | 1 | | |
| 機能ゲノム科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 機能ゲノム科学特論Ⅱ | 1 | | |
| バイオイメージング特論Ⅰ | 1 | | |
| バイオイメージング特論Ⅱ | 1 | | |
| 医科学特論 | 1 | | |
| 教科指導の研究 | 2 | | |
| 理科教育ケーススタディ | 2 | | |
| インターンシップ | 1 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅱ | 2 | | |
| 大学院・日本語Ⅲ | 2 | | |
| 大学院・日本語実践 | 1 | | |

データサイエンス研究科
データサイエンス専攻 博士前期課程

データサイエンス研究科
データサイエンス専攻 博士後期課程

| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
|-----------------|-----|-----------------|-----|
| 統計学特論 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 機械学習特論 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| データマッピング特論 | 2 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| デザイン思考特論 | 1 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 応用倫理学 | 1 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 実践的データサイエンス演習Ⅰ | 2 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 実践的データサイエンス演習Ⅱ | 2 | データサイエンス特別講義Ⅰ | 2 |
| 実践的データサイエンス演習Ⅲ | 2 | データサイエンス特別講義Ⅱ | 2 |
| データサイエンス研究指導Ⅰ | 2 | データサイエンス特別演習Ⅰ | 2 |
| データサイエンス研究指導Ⅱ | 2 | データサイエンス特別演習Ⅱ | 2 |
| データサイエンス研究指導Ⅲ | 2 | データサイエンス特別演習Ⅲ | 2 |
| データサイエンス研究指導Ⅳ | 2 | データサイエンス特別研究指導Ⅰ | 2 |
| 修士論文 | 0 | データサイエンス特別研究指導Ⅱ | 2 |
| 多変量統計解析特論 | 2 | データサイエンス特別研究指導Ⅲ | 2 |
| 最適化の基礎と応用特論 | 2 | データサイエンス特別研究指導Ⅳ | 2 |
| 時系列データ解析特論 | 2 | データサイエンス特別講究A | 2 |
| 計算機統計学特論 | 2 | データサイエンス特別講究B | 2 |
| データ可視化特論 | 2 | データサイエンス特別講究C | 2 |
| 自然言語処理特論 | 2 | データサイエンス特別講究D | 2 |
| クラウドコンピューティング特論 | 2 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| プログラミング特論 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| ビッグデータ処理基盤特論 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 非構造化データ特論 | 2 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 標本調査特論 | 2 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 実験計画と因果推論特論 | 2 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 都市環境データ解析特論 | 2 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| データサイエンス展開特別講義 | 1 | 長期インターンシップ | 2 |
| データエンジニアリング特別講義 | 1 | | |
| データアナリティクス特別講義 | 1 | | |
| 人工知能特論 | 1 | | |
| 臨床試験方法論 | 1 | | |
| 数理モデル特論 | 2 | | |
| 画像処理特論 | 2 | | |
| 空間行動データ解析特論 | 2 | | |
| 生物情報データ解析特論 | 2 | | |
| バイオインフォマティクス | 1 | | |
| バイオインフォマティクス特講 | 1 | | |
| バイオインフォマティクス実践 | 1 | | |
| ビジネス・マネジメント | 2 | | |
| eビジネス・マネジメント | 2 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅲ | 1 | | |
| 計算物質科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 計算物質科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 計算物質科学特論Ⅲ | 1 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |

データサイエンス研究科
ヘルスデータサイエンス専攻 博士前期課程

データサイエンス研究科
ヘルスデータサイエンス専攻 博士後期課程

| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
|------------------|-----|--------------------|-----|
| 生物統計学Ⅰ | 2 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 研究デザイン学 | 2 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| ヘルス情報テクノロジー学 | 2 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 研究倫理 | 1 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| ヘルスデータサイエンス研究演習Ⅰ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別講義Ⅰ | 2 |
| ヘルスデータサイエンス研究演習Ⅱ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別講義Ⅱ | 2 |
| 特別研究科目Ⅰ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別演習Ⅰ | 2 |
| 特別研究科目Ⅱ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別演習Ⅱ | 2 |
| 特別研究科目Ⅲ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別演習Ⅲ | 2 |
| 特別研究科目Ⅳ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別研究指導Ⅰ | 2 |
| 修士論文 | 0 | ヘルスデータサイエンス特別研究指導Ⅱ | 2 |
| 医療制度・医療技術評価Ⅰ | 2 | ヘルスデータサイエンス特別研究指導Ⅲ | 2 |
| プライマリ・ケア研究概論Ⅰ | 1 | ヘルスデータサイエンス特別研究指導Ⅳ | 2 |
| 生物統計学Ⅱ | 2 | データサイエンス特別講究A | 2 |
| 臨床計量学 | 1 | データサイエンス特別講究B | 2 |
| プライマリ・ケア研究概論Ⅱ | 1 | 大学院・キャリア形成実習 | 1 |
| 観察研究データ解析 | 1 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| 機械学習概論 | 1 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| データベース開発演習 | 2 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| エビデンス計量評価論Ⅰ | 2 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| エビデンス計量評価論Ⅱ | 2 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 臨床予測モデル入門 | 1 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 医療経営分析論 | 2 | | |
| 医療制度・医療技術評価Ⅱ | 2 | | |
| アカデミックライティング | 1 | | |
| 臨床試験方法論 | 1 | | |
| バイオインフォマティクス | 1 | | |
| バイオインフォマティクス特講 | 1 | | |
| バイオインフォマティクス実践 | 1 | | |
| 臨床薬理学概論Ⅰ | 1 | | |
| 臨床薬理学概論Ⅱ | 1 | | |
| 生物統計演習Ⅰ | 1 | | |
| 生物統計演習Ⅱ | 1 | | |
| 薬剤疫学・臨床疫学 | 2 | | |
| ヘルスサービスリサーチ学 | 2 | | |
| データ可視化特論 | 2 | | |
| プログラミング特論 | 2 | | |
| 実験計画と因果推論特論 | 2 | | |
| ビジネス・マネジメント | 2 | | |
| eビジネス・マネジメント | 2 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅰ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅱ | 1 | | |
| 知覚情報科学特論Ⅲ | 1 | | |
| 大学院・キャリア形成実習 | 1 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 | | |
| 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 | | |

学則別表（授業科目の名称及び単位数）
医学研究科

| (修士課程)医科学専攻 | | | |
|----------------|-----|------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 生命倫理セミナー | 1 | 人類遺伝学 | 4 |
| 大学院医学セミナー | 2 | 臨床統計学 | 4 |
| 臨床医学概論 I | 2 | 再生外科学 | 4 |
| 医科学概論 I (A) | 1 | 呼吸器病学 | 4 |
| 医科学概論 I (B) | 1 | 臨床腫瘍学 | 4 |
| 医科学概論 I (C) | 1 | 泌尿器科学 | 4 |
| 医科学実験法 I (A) | 1 | 肝胆膵消化器病学 | 4 |
| 医科学実験法 I (B) | 1 | リハビリテーション医学 | 4 |
| 放射線治療技術研修 | 8 | 総合診療医学 | 4 |
| 臨床腫瘍学概論 I A | 1 | 放射線診断学 | 4 |
| 臨床腫瘍学概論 I B | 2 | 放射線治療学 | 4 |
| 腫瘍放射線医学概論 | 2 | 疫学 | 4 |
| 臨床研究入門1 | 1 | 循環器内科学 | 4 |
| 臨床研究入門2 | 1 | 特別研究(医科学研究コース) | 15 |
| 放射線治療技術学 | 2 | 特別研究(放射線治療技術コース) | |
| 英語プレゼンテーション法 | 1 | がんプロ特講 I | 1 |
| 先端医科学研究概論 | 1 | がんプロ特講 II | 2 |
| バイオインフォマティクス実践 | 1 | 大学院・日本語入門 I | 2 |
| バイオインフォマティクス特講 | 1 | 大学院・日本語入門 II | 2 |
| 疾患モデル動物概論 | 1 | 大学院・日本語 I | 2 |
| ゲノム医学 | 2 | 大学院・日本語 II | 2 |
| 病院マネジメント概論 | 1 | 大学院・日本語 III | 2 |
| 医療と経営 | 2 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 薬理学 | 4 | | |
| 遺伝子発現制御学 | 4 | | |
| 分子生物学 | 4 | | |
| 生殖生育病態医学 | 4 | | |
| 視覚器病態学 | 4 | | |
| 循環制御医学 | 4 | | |
| 病態制御内科学 | 4 | | |
| 医学教育学 | 4 | | |
| 法医学 | 4 | | |
| 分子内分泌・糖尿病内科学 | 4 | | |
| 消化器内科学 | 4 | | |
| 消化器・腫瘍外科学 | 4 | | |
| 生体制御・麻酔科学 | 4 | | |
| 病態病理学 | 4 | | |
| 微細形態学 | 4 | | |
| 臓器再生医学 | 4 | | |
| 頭頸部生体機能・病態医科学 | 4 | | |
| 顎顔面口腔機能制御学 | 4 | | |
| 外科治療学 | 4 | | |
| 運動器病態学 | 4 | | |
| 神経内分泌学 | 4 | | |
| 神経解剖学 | 4 | | |
| 神経内科学 | 4 | | |
| 精神医学 | 4 | | |
| 脳神経外科学 | 4 | | |
| 分子生体防御学 | 4 | | |
| 免疫学 | 4 | | |
| 分子病理学 | 4 | | |
| 幹細胞免疫制御内科学 | 4 | | |
| 環境免疫病態皮膚科学 | 4 | | |
| 発生成育小児医療学 | 4 | | |
| 救急医学 | 4 | | |
| 形成外科学 | 4 | | |

学則別表（授業科目の名称及び単位数）
医学研究科

| (博士課程)医科学専攻 | | | |
|----------------|-----|---------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 生命倫理セミナー | 1 | 再生外科学 | 4 |
| 大学院医学セミナー(A) | 1 | 呼吸器病学 | 4 |
| 大学院医学セミナー(B) | 1 | 臨床腫瘍学 | 4 |
| 臨床医学概論ⅡA | 2 | 泌尿器科学 | 4 |
| 医科学概論Ⅱ | 4 | 肝胆膵消化器病学 | 4 |
| 医科学実験法Ⅱ | 1 | リハビリテーション医学 | 4 |
| 先端のがん臨床研修 | 7 | 総合診療医学 | 4 |
| 臨床腫瘍学概論ⅡB | 2 | 放射線診断学 | 4 |
| 腫瘍放射線医学概論 | 2 | 放射線治療学 | 4 |
| 臨床研究入門1 | 1 | 疫学 | 4 |
| 臨床研究入門2 | 1 | 循環器内科学 | 4 |
| 英語プレゼンテーション法 | 1 | 特別研究 | 20 |
| 先端医科学研究概論 | 1 | 特別研究(がんプロコース) | 10 |
| バイオインフォマティクス実践 | 1 | がんプロ特講Ⅰ | 1 |
| バイオインフォマティクス特講 | 1 | がんプロ特講Ⅱ | 2 |
| 疾患モデル動物概論 | 1 | 大学院・日本語入門Ⅰ | 2 |
| ゲノム医学 | 2 | 大学院・日本語入門Ⅱ | 2 |
| 病院マネジメント概論 | 1 | 大学院・日本語Ⅰ | 2 |
| 医療と経営 | 2 | 大学院・日本語Ⅱ | 2 |
| 薬理学 | 4 | 大学院・日本語Ⅲ | 2 |
| 遺伝子発現制御学 | 4 | 大学院・日本語実践 | 1 |
| 分子生物学 | 4 | | |
| 生殖生育病態医学 | 4 | | |
| 視覚器病態学 | 4 | | |
| 循環制御医学 | 4 | | |
| 病態制御内科学 | 4 | | |
| 医学教育学 | 4 | | |
| 法医学 | 4 | | |
| 分子内分泌・糖尿病内科学 | 4 | | |
| 消化器内科学 | 4 | | |
| 消化器・腫瘍外科学 | 4 | | |
| 生体制御・麻酔科学 | 4 | | |
| 病態病理学 | 4 | | |
| 微細形態学 | 4 | | |
| 臓器再生医学 | 4 | | |
| 頭頸部生体機能・病態医科学 | 4 | | |
| 顎顔面口腔機能制御学 | 4 | | |
| 外科治療学 | 4 | | |
| 運動器病態学 | 4 | | |
| 神経内分泌学 | 4 | | |
| 神経解剖学 | 4 | | |
| 神経内科学 | 4 | | |
| 精神医学 | 4 | | |
| 脳神経外科学 | 4 | | |
| 分子生体防御学 | 4 | | |
| 免疫学 | 4 | | |
| 分子病理学 | 4 | | |
| 幹細胞免疫制御内科学 | 4 | | |
| 環境免疫病態皮膚科学 | 4 | | |
| 発生成育小児医療学 | 4 | | |
| 救急医学 | 4 | | |
| 形成外科学 | 4 | | |
| 人類遺伝学 | 4 | | |
| 臨床統計学 | 4 | | |

学則別表 (授業科目の名称及び単位数)
医学研究科

| (博士前期課程)看護学専攻 | | | |
|-----------------------|-----|--------------------------------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 | 授業科目名 | 単位数 |
| 看護研究方法論 | 2 | 先端成人看護学特講Ⅰ | 2 |
| 看護研究方法論演習 | 1 | 先端成人看護学特講Ⅱ | 2 |
| 看護倫理学 | 2 | 先端成人看護学特講Ⅲ | 2 |
| 看護管理学 | 2 | 先端成人看護学演習Ⅰ | 2 |
| 看護コンサルテーション論 | 2 | 先端成人看護学演習Ⅱ | 2 |
| 看護継続教育学 | 2 | 先端成人看護学特別演習 | 4 |
| 看護政策学 | 2 | 先端成人看護学特別研究 | 8 |
| 看護理論 | 2 | 老年看護学特講Ⅰ | 2 |
| 高度実践フィジカルアセスメント論 | 2 | 老年看護学特講Ⅱ | 2 |
| 高度実践生理学・病態生理学 | 2 | 老年看護学特講Ⅲ | 2 |
| 高度実践薬理学 | 2 | 老年看護学特講Ⅳ | 2 |
| 看護統計学 | 2 | 老年看護学演習Ⅰ | 2 |
| 看護生命科学特講Ⅰ | 2 | 老年看護学演習Ⅱ | 2 |
| 看護生命科学特講Ⅱ | 2 | 老年看護学演習Ⅲ | 2 |
| 看護生命科学特講Ⅲ | 2 | 老年看護学専門実習Ⅰ | 2 |
| 看護生命科学演習Ⅰ | 2 | 老年看護学専門実習Ⅱ | 4 |
| 看護生命科学演習Ⅱ | 2 | 老年看護学専門実習Ⅲ | 4 |
| 看護生命科学特別演習 | 4 | 老年看護学特別演習 | 4 |
| 看護生命科学特別研究 | 8 | 老年看護学特別研究 | 8 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅰ | 2 | 老年看護学課題研究 | 4 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅱ | 4 | 小児看護学特講Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅲ | 4 | 小児看護学特講Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅳ | 4 | 小児看護学特講Ⅲ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅴ | 1 | 小児看護学特講Ⅳ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔機看護学特講Ⅵ | 2 | 小児看護学演習Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅶ | 2 | 小児看護学演習Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅷ | 2 | 小児看護学演習Ⅲ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅸ | 2 | 小児看護学特別演習 | 4 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅹ | 2 | 小児看護学専門実習Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅺ | 2 | 小児看護学専門実習Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講Ⅻ | 2 | 小児看護学専門実習Ⅲ | 6 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講ⅩⅢ | 2 | 小児看護学特別研究 | 8 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学特講ⅩⅣ | 2 | 小児看護学課題研究 | 4 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学演習Ⅰ | 2 | 母性看護学特講Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学演習Ⅱ | 2 | 母性看護学特講Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅰ | 4 | 母性看護学特講Ⅲ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅱ | 6 | 母性看護学演習Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅲ | 4 | 母性看護学演習Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅳ | 2 | 母性看護学特別演習 | 4 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅴ | 4 | 母性看護学特別研究 | 8 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅵ | 4 | 助産学特講Ⅰ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学専門実習Ⅶ | 2 | 助産学特講Ⅱ | 2 |
| クリティカルケア・周麻酔期看護学課題研究 | 4 | 助産学特講Ⅲ | 2 |
| 基礎看護学特講Ⅰ | 2 | 助産学特講Ⅳ | 2 |
| 基礎看護学特講Ⅱ | 2 | 助産学特講Ⅴ | 2 |
| 基礎看護学特講Ⅲ | 2 | 助産学演習Ⅰ | 2 |
| 基礎看護学演習Ⅰ | 2 | 助産学演習Ⅱ | 2 |
| 基礎看護学演習Ⅱ | 2 | 助産学演習Ⅲ | 6 |
| 基礎看護学特別演習 | 2 | 助産学演習Ⅳ | 2 |
| 基礎看護学特別研究 | 8 | 助産学演習Ⅴ | 2 |
| 看護プロフェッショナル教育学特講Ⅰ | 2 | 助産学演習Ⅵ | 2 |
| 看護プロフェッショナル教育学特講Ⅱ | 2 | 助産学演習Ⅶ | 1 |
| 看護プロフェッショナル教育学特講Ⅲ | 2 | 助産学演習Ⅷ | 2 |
| 看護プロフェッショナル教育学演習Ⅰ | 2 | 助産学演習Ⅸ | 1 |
| 看護プロフェッショナル教育学演習Ⅱ | 2 | 助産学実習Ⅰ | 9 |
| 看護プロフェッショナル教育学特別演習 | 4 | 助産学実習Ⅱ | 2 |
| 看護プロフェッショナル教育学特別研究 | 8 | 助産学課題研究 | 4 |
| 看護管理学特講Ⅰ | 2 | 精神看護学特講Ⅰ | 2 |
| 看護管理学特講Ⅱ | 2 | 精神看護学特講Ⅱ | 2 |
| 看護管理学特講Ⅲ | 2 | 精神看護学特講Ⅲ | 2 |
| 看護管理学演習Ⅰ | 2 | 精神看護学特講Ⅳ | 2 |
| 看護管理学演習Ⅱ | 2 | 精神看護学特講Ⅴ | 2 |
| 看護管理学特別演習 | 4 | 精神看護学演習Ⅰ | 2 |
| 看護管理学特別研究 | 8 | 精神看護学演習Ⅱ | 2 |
| 成人看護学特講Ⅰ | 2 | 精神看護学演習Ⅲ | 2 |
| 成人看護学特講Ⅱ | 2 | 精神看護学特別演習 | 4 |
| 成人看護学特講Ⅲ | 2 | 精神看護学専門実習Ⅰ | 1 |
| 成人看護学演習Ⅰ | 2 | 精神看護学専門実習Ⅱ | 2 |
| 成人看護学演習Ⅱ | 2 | 精神看護学専門実習Ⅲ | 2 |
| 成人看護学特別演習 | 2 | 精神看護学専門実習Ⅳ | 2 |
| 成人看護学特別研究 | 8 | 精神看護学専門実習Ⅴ | 5 |
| 感染看護学特講Ⅰ | 2 | 精神看護学課題研究 | 4 |
| 感染看護学特講Ⅱ | 2 | 精神看護学特別研究 | 8 |
| 感染看護学特講Ⅲ | 2 | 地域看護学特講Ⅰ | 2 |
| 感染看護学特講Ⅳ | 2 | 地域看護学特講Ⅱ | 2 |
| 感染看護学演習Ⅰ | 2 | 地域看護学特講Ⅲ | 2 |
| 感染看護学演習Ⅱ | 2 | 地域看護学演習Ⅰ | 2 |
| 感染看護学演習Ⅲ | 2 | 地域看護学演習Ⅱ | 2 |
| 感染看護学専門実習Ⅰ | 3 | 地域看護学特別演習 | 4 |
| 感染看護学専門実習Ⅱ | 4 | 地域看護学特別研究 | 8 |
| 感染看護学専門実習Ⅲ | 3 | 〔以下、がんプロフェッショナル養成プラン インテンシブプログラム〕 | |
| 感染看護学特別演習 | 4 | がん共通特論Ⅰ | 1 |
| 感染看護学課題研究 | 4 | がん共通特論Ⅱ | 1 |
| 感染看護学特別研究 | 8 | がん共通特別演習 | 1 |
| がん看護学特講Ⅰ | 2 | がん共通特別実習 | 2 |
| がん看護学特講Ⅱ | 2 | 臨床研究概論 | 1 |
| がん看護学特講Ⅲ | 2 | | |
| がん看護学特講Ⅳ | 2 | | |
| がん看護学特講Ⅴ | 2 | | |
| がん看護学演習Ⅰ | 2 | | |
| がん看護学演習Ⅱ | 2 | | |
| がん看護学専門実習Ⅰ | 2 | | |
| がん看護学専門実習Ⅱ | 4 | | |
| がん看護学専門実習Ⅲ | 4 | | |
| がん看護学課題研究 | 4 | | |

学則別表（授業科目の名称及び単位数）
 医学研究科

| (博士後期課程)看護学専攻 | |
|----------------|-----|
| 授業科目名 | 単位数 |
| 看護学研究論 | 2 |
| 看護学研究論演習 | 1 |
| 医療倫理論 | 2 |
| 医療統計学 | 2 |
| 看護学教育論 | 2 |
| 医療心理学 | 2 |
| 看護ケアシステム開発学特論 | 2 |
| 看護管理学システム特論 | 2 |
| 成人看護科学特論 | 2 |
| 感染看護学開発特論 | 2 |
| 健康支援看護学特論 | 2 |
| 生命科学特論 | 2 |
| ウイメンズヘルス看護学特論 | 2 |
| 発達療養支援看護学特論 | 2 |
| 小児看護学特論 | 2 |
| 老年看護学システム開発特論 | 2 |
| アディクション看護学開発特論 | 2 |
| 社会精神看護学特論 | 2 |
| 地域ケアシステム看護学特論 | 2 |
| 看護学特別演習 | 2 |
| 看護学特別研究Ⅰ | 2 |
| 看護学特別研究Ⅱ | 2 |
| 看護学特別研究Ⅲ | 4 |